

具体的には

休校中の「家庭学習及び学校の支援」について【第2学年】

休校中の家庭学習・具体的な課題等

3月の主な課題等

国語	1 ドリル「終わっていないページ」 2 プリント「1年生の復習」
算数	1 ドリル「終わっていないページ」 2 プリント「1年生の復習」
他	1 くじラーニングの活用 2 整理整頓 3 読書、お手伝い、なわとびの練習

4月の主な課題等

国語	1 「ふきのとう」 教科書 p.13～p.26（音読） 2 「春がいっぱい」 教科書 p.30～p.31（音読） 3 「新出漢字」 漢字スキル p.2～p.9（あかねこかん字スキルとノート）
算数	1 「1年生の復習」 プリント（ひっ算の形になれる。）
生活	1 「自分でできるよ」お手伝いカード
音楽	1 「1年生の復習」（学習した歌を歌ったり、曲を楽しんだりしよう。）
図工	1 「工作」（トントン相撲を作って遊ぼう） 2 「絵」（お花、生き物、キャラクターの絵をかこう。）
体育	1 「体つくりの運動遊び」（なわとびカードにチャレンジしよう。） 2 「表現遊び」（マスカットやパプリカを楽しく踊ろう。）

5月から当面の主な課題等

	教科書にそった課題等	ねらい		教科書にそった課題等	ねらい
国語	1 「今日のできごと」教科書 p.32～p.33 課題：①視写をする。 ②教科書を参考に書く。	・出来事の様子が分かるように文を書く。	算数	1 「1年のふくしゅう」計算スキル②・③ 2 「グラフとひょう」教科書 p.8～p.11 課題：プリントと計算スキル④ 3 「たし算のひっ算」教科書 p.12～p.23 課題：プリントと計算スキル⑤～⑪	・グラフや表を読み取る。 ・筆算の仕方が分かり、計算する。
	2 「いなばの白うさぎ」教科書 p.38～p.39 課題：p144～p147のお話を読んでもらう。	・読んでもらったお話を楽しむ。		1 「野菜を育てよう」教科書 p.9～p.13 課題：トマトの苗のお世話。観察カード 2 「自分でできるよ」 課題：お手伝い（毎日のふりかえり）	・成長の様子に関心を持ち、お世話をする。 ・自分でできる家の仕事をする。
	3 「たんぼのちえ」教科書 p.41～p.47 課題：音読	・語のまとまりに気を付けて音読する。		1 図工ドリル上（後日配布） 課題：週1回 1ページ（表裏）	・形や色から、自分なりのイメージをもちながら表現する。
	4 「新出漢字」 漢字スキル p.10～p.21 漢字ノート p.10～p.25	・書き順も含めて正確に書く。	図工		
音楽	1 「音楽でみんなとつながろう」 教科書 p.12～p.13	・リズムを生かして楽しく歌ったり工夫したりする。	他	1 毎日のふりかえり 2 「わたしの本だな」読書記録	・毎日書く。
体育	1 「体づくり運動」なわとびカードにチャレンジ 2 「表現遊び」マスカットやパプリカを踊る。 3 「体づくり運動」元気アップカード	・めあてにむかって取り組む。	〔共通〕 ○がんばっているみなさんに応援のお手紙を書こう ○SNS東京ノート ○東京防災ノート（地震と安全） ○毎日の検温 ○校長先生からの課題（草花クイズなどの続きをやりたい人のみ）		
道徳	1 「じぶんでオッケー」教科書 p.10～p.12 課題：ワークシート				

保護者のみなさまへ

「年間指導計画」は、学習指導要領に示された各教科等の学習内容を、授業時数との関連において配列したものです。休校が延長されたため、昨年度3月末からの13ヶ月分を、今後6月からの10ヶ月間で、履修することになります。長期休業日や行事の削減、時間割の工夫等で、十分カバーできますが、単元によっては、計画表に○内の数字で示した時数よりも短縮できるものもあります。

また、休校中の課題（宿題）を踏まえて、授業を進めますので、課題は必ず取り組むようお願いいたします。なお、家庭で分からなくても、6月からの授業で学び直しますので、心配することはありません。

支援

3月の対応

電話連絡：担任が児童の様子を確認。

支援

4月の双方向の対応

1週目：電話連絡

担任が児童や家庭の状況を確認

2週目：登校日

書類の提出、教材等の受け渡しのみ

3週目：三者面談

対面で確認や相談等。校長とも面談

4週目：アンケート調査のフィードバック

調査結果を踏まえて、方策を提示

支援

スクリーニングによる学習支援等

5月は相談日を設定

〔目的〕

児童が担任と対面で会話し、関係性を深めることで、安心して家庭で過ごせるようにする。また、学習支援により、家庭学習につなげる。

〔日時〕

第1回 5月11日（月）

第2～4回 毎週（木）又は（金）

個人の予定は別途通知する。

〔内容・方法〕

1グループ 3～5人

週1回60分間 教室にて

3人以上の間隔を開けて着席

いずれかの回で、避難訓練、安全指導、身体計測、本の貸出等を実施

評価